

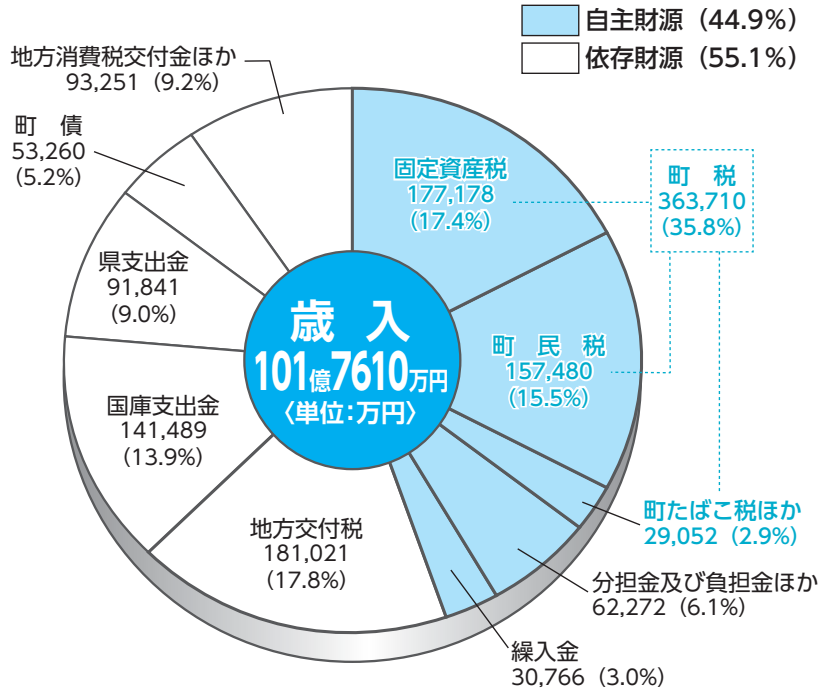
令和2年度一般会計
予算
101億7,610万円
限られた財源を有効に活用

予算は、4月1日から翌年の3月31日までの1年間に、町がどんな事業にどれくらいの経費を掛けて行うかを示すもので、一般会計と特別会計、企業会計の3つからなっています。

■ 一般会計予算

第7次次巾町総合計画後期基本計画の初年度となる令和2年度の一般会計当初予算は、既存事業の緊急性や費用対効果などを検討し、前年度に対して約12億8千万円減額の101億7610万円となりました。

町に入るお金(歳入)については、自主財源である町税は、町民税や固定資産税の伸びが期待され、全体では約1億1600万円の増額となったものの、基金繰入金などの減額により、前年比約



■ 自主財源 (44.9%)
■ 依存財源 (55.1%)

主な事業の内容
<単位:万円(千円を四捨五入)>

- 民生費**
- ▶ 認定こども園施設型給付事業… 6億1,467
 - ▶ 障がい者支援事業… 5億1,861
 - ▶ 児童手当給付事業… 4億3,270
 - ▶ 保育委託事業… 3億2,452
 - ▶ 母子福祉医療費助成事業… 1億3,283
 - ▶ 障がい児福祉事業… 1億1,175
 - ▶ 児童館運営事業… 8,931
 - ▶ 町立保育園運営事業… 7,427
 - ▶ 私立保育園助成事業… 4,704
 - ▶ 認知症サポーター拠点施設整備事業… 900
 - ▶ ファミリー・サポート・センター事業 558
- 土木費**
- ▶ 踏切改良事業… 1億6,780
 - ▶ 町活動交流センター管理運営事業… 1億5,108
 - ▶ 道路新設改良事業… 1億2,039
 - ▶ 道路維持管理事業… 6,250
 - ▶ 住宅管理改修事業… 5,194
 - ▶ 橋りょう維持補修事業… 4,890
 - ▶ 交通安全施設整備事業… 2,925
 - ▶ 除雪事業… 2,318

***** 財 政 用 語 解 説 *****

■ 地方交付税 = 町の財政力に応じて国から配分されるお金
 ■ 町債 = 大きな事業を行うときに借りるお金
 ■ 国庫・県支出金 = 事業に対し国や県から交付される補助金など
 ■ 線入金 = 積立てした基金を取り崩したお金
 ■ 総務費 = 全般的な事務経費や財産管理、統計調査費、広報経費など
 ■ 民生費 = 高齢者や障がい者、児童などの社会福祉のための経費
 ■ 公債費 = 事業を行うために借りたお金の返済金
 ■ 自主財源 = 町税や線入金など町が独自に調達できるお金
 ■ 依存財源 = 国や県から交付されるお金や割り当てられた収入

土木費	公債費	総務費	民生費
42,577円	47,268円	49,092円	132,842円

一般会計予算を町民一人当たりで見ると・・・
372,396円
令和2年3月1日現在
人口27,326人

主な事業の内容
 <単位:万円(千円を四捨五入)>

総務費

- ▶メディカルフィットネス推進事業…4,927
- ▶地方創生事業……………3,818
- ▶コミュニティ推進事業……………2,130
- ▶公共交通事業……………1,687
- ▶地域おこし協力隊事業……………1,583
- ▶国勢調査事業……………1,310

教育費

- ▶共同調理場管理運営事業……………6,208
- ▶田園ホール管理運営事業……………6,034
- ▶小学校教育振興事業……………5,939
- ▶小学校管理事業……………5,268
- ▶町公民館事業……………4,639
- ▶中学校管理事業……………4,394
- ▶史跡公園整備事業……………3,361
- ▶体育施設管理運営事業……………2,912
- ▶中学校教育振興事業……………2,630
- ▶東京2020オリンピック・パラリンピック事業……………291

衛生費

- ▶ごみ処理場運営事業…………… 3億9,921
- ▶予防接種事業……………5,349
- ▶母子保健事業……………4,590
- ▶し尿処理場運営事業……………4,147
- ▶成人健診事業……………3,954
- ▶矢巾斎苑運営事業……………1,191
- ▶後期高齢者健康診査事業……………1,005
- ▶健康チャレンジ事業……………822

農林水産業費

- ▶日本型直接支払事業…………… 1億8,437
- ▶農業基盤整備事業……………6,292
- ▶農村環境改善センター維持補修事業1,645
- ▶やはば農業担い手応援事業……………300

商工費

- ▶商工業振興事業……………1,355
- ▶自然公園管理運営事業……………622
- ▶中小企業支援事業……………425

- ▶就労者支援事業……………1,808
- ▶雇用安定化対策事業……………355

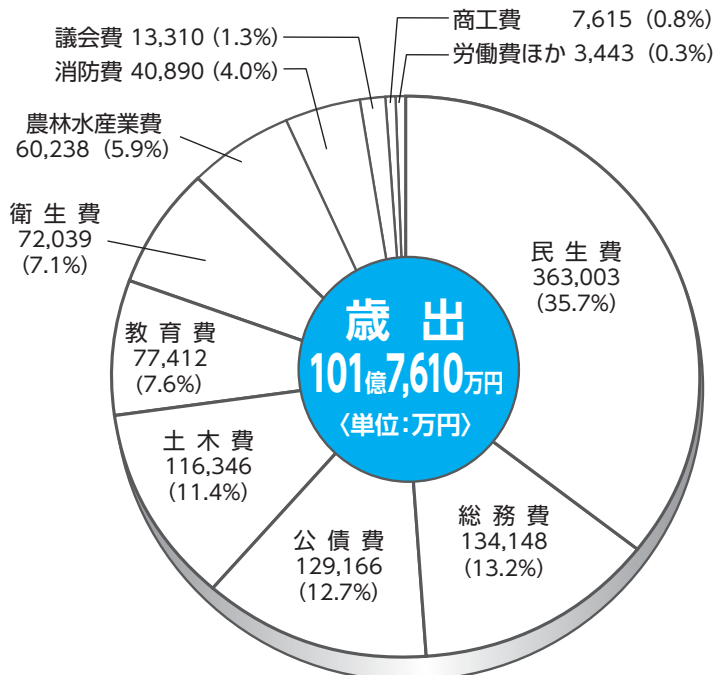
消防費

- ▶常備消防事業…………… 2億8,598
- ▶消防施設整備事業……………3,829
- ▶非常備消防事業(消防団など) ……3,715
- ▶災害対策事業……………1,708

特別会計・企業会計予算





特別会計は、国民健康保険事業など3特別会計で、総額約48億3千万円となっています(矢幅駅周辺土地区画整理事業特別会計は、令和元年度で廃止)。また、企業会計である上・下水道事業会計は、総額で約28億円8千万円となっています。

4億7千万円の減額となりました。全体に占める自主財源の割合は0.9ポイント上昇し、44.9%となりました。
 依存財源では、地方消費税交付金や地方交付税の増加が見込まれる一方、国庫支出金や町債の減額が見込まれ、全体では約8億円の減額となりました。
 お金の使い道(歳出)では、公共施設等先進的CO2排出削減対策モデル事業や道路新設改良事業が大幅な減額となっています。



令和2年度特別会計・企業会計の予算 単位:万円(千円を四捨五入)

会計名	予算額	会計名	予算額
国民健康保険事業	235,426	水道事業	収益的支出 61,113
介護保険事業	226,162		資本的支出 53,561
後期高齢者医療	21,388	下水道事業	収益的支出 111,963
			資本的支出 61,628

<p>消防費ほか</p>  <p>23,881円</p>	<p>農林水産業費</p>  <p>22,044円</p>	<p>衛生費</p>  <p>26,363円</p>	<p>教育費</p>  <p>28,329円</p>
---	---	---	---